

学校法人後藤学園

藤華医療技術専門学校（看護学科、理学療法学科、作業療法学科、助産学科）

令和6年度 学校評価（自己評価）報告書

1. 自己評価

- 1) 医療関係の人材育成を目的とする教育活動や学校の運営について、藤華医療技術専門学校の教職員は自らその達成状況や達成に向けた取組みについて評価する。
- 2) 藤華医療技術専門学校の学校評価（自己評価）結果は、ホームページに公表し、広く一般社会に学校の教育方針や学校運営、教育活動等の実態について理解・認知してもらう。

2. 自己評価の基本方針

自己評価は「専修学校における学校評価ガイドライン」に則り実施することを基本方針とする。

3. 自己評価の項目

「専修学校における学校評価ガイドライン」に沿って、学校が設定した38項目について実施する。

4. 評価基準

適合	適切になされており、特に解決すべき課題はない
ほぼ適合	現時点で早急に解決すべき課題はないが、状況把握が必要
やや不適	状況把握を行い、解決に向けた取組みが必要
不適	早急に解決すべき課題である

5. 実施期日 令和7年3月14日

6. 評価項目及び自己評価結果

1) 項目 1：教育理念・教育目標

	学校が設定した項目	自己評価
1	教育理念・教育目標、育成する人材像は定められているか。	適合
2	職業教育における学校の特色は明確か。	適合
3	学校の中長期的構想を描いているか。	適合

2) 項目 2：学校運営

	学校が設定した項目	自己評価
1	教育目標を達成するための事業計画が定められているか。	適合
2	事業計画に沿って運営されているか。	適合
3	学校組織や分掌は定められているか。	適合

4	学校運営に必要な会議や委員会は設置されているか。	適 合
5	情報システム化など業務の効率化が図られているか	適 合

3) 項目 3 : 教育活動

	学校が設定した項目	自己評価
1	カリキュラムは体系的に編成されているか。	適 合
2	各科目の位置づけや時間数・単位数は適切か。	適 合
3	シラバスは適切に策定されているか。	適 合
4	成績評価、単位認定の基準は明確に定められているか。	適 合
5	進級要件や卒業要件は明確に定められているか。	適 合
6	各授業科目に対して適切な教員を確保しているか。	適 合
7	学生による授業評価体制は整備されているか。	適 合
8	入学前の学修成果を反映する仕組みがあるか。	適 合

4) 項目 4 : 教育成果

	学校が設定した項目	自己評価
1	就職率の向上に向けた取組みがなされているか。	適 合
2	留年率や退学率の低減に向けた取組みがなされているか。	適 合
3	資格取得に向けた取組みがなされているか。	適 合

5) 項目 5 : 学生支援

	学校が設定した項目	自己評価
1	就職や進学に向けた支援体制は整備されているか。	適 合
2	学生相談の支援体制は整備されているか。	適 合
3	学生の健康管理体制は整備されているか。	適 合
4	保護者と適切に連携しているか。	適 合
5	卒業生への支援体制は整備されているか。	適 合

6) 項目 6 : 教育環境

	学校が設定した項目	自己評価
1	施設・設備は教育上の必要性に合わせ整備されているか。	適 合
2	学外実習等は教育上の必要性に合わせ確保されているか。	適 合
3	防災に対する体制は整備されているか。	適 合

7) 項目 7 : 学生の受入れと募集

	学校が設定した項目	自己評価
1	学生募集は適正に行われているか。	適 合
2	入学選考は適正に行われているか。	適 合
3	学納金は妥当なものとなっているか。	適 合

8) 項目 8 : 財務

	学校が設定した項目	自己評価
1	中長期的に財務基盤は安定しているか。	適 合
2	財務について会計監査が適正に行われているか。	適 合
3	財務情報公開の体制があるか。	適 合 財務状況についても 後藤学園のホームペ ージで公開している。

9) 項目 9 : 法令等の遵守

	学校が設定した項目	自己評価
1	個人情報保護のための体制が整備されているか。	適 合
2	自己評価の実施とそれを基にした改善に努めているか。	適 合
3	自己評価結果を公開しているか。	適 合

10) 項目 10 : 社会貢献

	学校が設定した項目	自己評価
1	学校が有する教育資源を活用した社会貢献を行っているか。	適 合
2	学生のボランティア活動等を奨励・支援しているか。	適 合

令和6年度 学校関係者評価報告書

学校法人後藤学園 藤華医療技術専門学校 看護学科・理学療法学科・作業療法学科・助産学科は、令和6年度の自己点検・評価結果に基づき、学校関係者評価委員会にて学校関係者評価を実施いたしましたので、以下のとおり報告いたします。

1. 実施日時 令和7年5月30日

2. 出席者

区分	所属
評価委員	元公立高校校長
評価委員	保護者代表

3. 判定基準

適合	適切になされており、特に解決すべき課題はない
ほぼ適合	現時点で早急に解決すべき課題はないが、状況把握が必要
やや不適	状況把握を行い、解決に向けた取組みが必要
不適	早急に解決すべき課題である

4. 学校関係者評価の留意点

- 1) 自己点検・評価結果が適切かどうか。
- 2) 課題の解決や改善に向けた取組みが適切かどうか。

5. 学校関係者評価結果

1) 項目 1：教育理念・教育目標

	学校が設定した項目	自己点検・評価	学校関係者評価
1	教育理念・教育目標、育成する人材像は定められているか。	適合	適合
2	職業教育における学校の特色は明確か。	適合	適合
3	学校の中長期的構想を描いているか。	適合	適合

2) 項目 2：学校運営

	学校が設定した項目	自己点検・評価	学校関係者評価
1	教育目標を達成するための事業計画が定められているか。	適合	適合
2	事業計画に沿って運営されているか。	適合	適合

3	学校組織や分掌は定められているか。	適合	適合
4	学校運営に必要な会議や委員会は設置されているか。	適合	適合
5	情報システム化など業務の効率化が図られているか	適合	適合

3) 項目 3 : 教育活動

	学校が設定した項目	自己点検・評価	学校関係者 評価
1	カリキュラムは体系的に編成されているか。	適合	適合
2	各科目の位置づけや時間数・単位数は適切か。	適合	適合
3	シラバスは適切に策定されているか。	適合	適合
4	成績評価、単位認定の基準は明確に定められているか。	適合	適合
5	進級要件や卒業要件は明確に定められているか。	適合	適合
6	各授業科目に対して適切な教員を確保しているか。	適合	適合
7	学生による授業評価体制は整備されているか。	適合	適合
8	入学前の学修成果を反映する仕組みがあるか。	適合	適合

4) 項目 4 : 教育成果

	学校が設定した項目	自己点検・評価	学校関係者 評価
1	就職率の向上に向けた取組みがなされているか。	適合	適合
2	留年率や退学率の低減に向けた取組みがなされているか。	適合	適合
3	資格取得に向けた取組みがなされているか。	適合	適合

5) 項目 5 : 学生支援

	学校が設定した項目	自己点検・評価	学校関係者 評価
1	就職や進学に向けた支援体制は整備されているか。	適合	適合
2	学生相談の支援体制は整備されているか。	適合	適合
3	学生の健康管理体制は整備されているか。	適合	適合
4	保護者と適切に連携しているか。	適合	適合
5	卒業生への支援体制は整備されているか。	適合	適合

6) 項目 6 : 教育環境

	学校が設定した項目	自己点検・評価	学校関係者 評価
1	施設・設備は教育上の必要性に合わせ整備されてい	適合	適合

	るか。		
2	学外実習等は教育上の必要性に合わせ確保されているか。	適合	適合
3	防災に対する体制は整備されているか。	適合	適合

7) 項目 7 : 学生の受入れと募集

	学校が設定した項目	自己点検・評価	学校関係者 評価
1	学生募集は適正に行われているか。	適合	適合
2	入学選考は適正に行われているか。	適合	適合
3	学納金は妥当なものとなっているか。	適合	適合

8) 項目 8 : 財務

	学校が設定した項目	自己点検・評価	学校関係者 評価
1	中長期的に財務基盤は安定しているか。	適合	適合
2	財務について会計監査が適正に行われているか。	適合	適合
3	財務情報公開の体制があるか。	適合 財務状況についても後藤学園のホームページで公開している。	適合

9) 項目 9 : 法令等の遵守

	学校が設定した項目	自己点検・評価	学校関係者 評価
1	個人情報保護のための体制が整備されているか。	適合	適合
2	自己評価の実施とそれを基にした改善に努めているか。	適合	適合
3	自己評価結果を公開しているか。	適合	適合

10) 項目 10 : 社会貢献

	学校が設定した項目	自己点検・評価	学校関係者 評価
1	学校が有する教育資源を活用した社会貢献を行っているか。	適合	適合
2	学生のボランティア活動等を奨励・支援しているか。	適合	適合